



小学生の林業体験

今後の農業施策

一般質問

問 本町ならではの農業施策の展開を地域の立地特性を生かした取り組みを進める

渡辺則夫議員

今後の本町の農業をどのような形で進めようとしているのか、西南暖地でありながら、夏の涼し

い気候を生かした夏秋野菜を無農薬に近づける努力をした経営が最もふさわしいのではないか。高齢化した農家の経営を新

規就農者につなげる政策が必要である。一方では、山村の美しい風景の中で農作業の体験ができる農家民宿を推進することが喫緊の課題ではないか。

岩崎憲郎町長

地域の自然的条件や地理的条件を上手に生かす農業が大切である。夏季

高冷な気候を有利に展開するなど、新規就農につなげる施策として、大豊ゆとりファームが受託している農地を研修の場として提供している。農家民泊は、それぞれの地域で営まれる生産や生活の営みを生かした交流を積極的に展開し、環境・交流からの再生を進める。



農家民泊体験（粟生）

一般質問

移住施策

問 積極的な若者の定住対策の推進を答 取り組んでいる

渡辺則夫議員

今年度採用した町職員7人のうち、町内出身者は1人だけというように町内には若者がほとんどいない。移住者を積極的に受け入れ、共に町づく

りを推進することが重要ではないのか。

岩崎憲郎町長

重要な施策であり、積極的に取り組んでいる。

一般質問

今後の老人福祉施策

問 高齢者住宅の整備を早急に答 計画はしていない

渡辺則夫議員

介護保険のサービスは十分に提供されているのか。夏場のデイサービスは入浴が目的の場合が多く、体制を充実して需要に応える必要がある。高齢者が安心して暮らせる高齢者住宅の整備が必要ではないのか、県では低所得者向けの高齢者住宅を整備するべく市町村を交えて協議をしているが、本町こそ早急に必要

ではないか。

岩崎憲郎町長

現時点で、高齢者住宅の整備計画はしていない。



一般質問

8月豪雨の災害復旧

問 早期の災害復旧工事を答 1日も早い復旧に取り組む

今井安博議員

8月豪雨で大規模災害が発生して以来5カ月経

過したが、いまだに各集落において道路の通行ができない状況にある。移

動販売車も来られない、買い物にも行けない、衛生車も入らないなどの住民の声を聞くが、復旧工事の見通しはどうなっているか。また嶺北消防署に対し、復旧までの緊急業務が円滑にできるよう道路情報を周知し万全を期すように。

岩崎憲郎町長

災害箇所によっては

一般質問

地方創生

問 地方創生策定の基本的な考え方は答 人口減少・超高齢化というピンチをチャンスに変える施策を提案する

今井安博議員

やる気のある地方について、政府は地方創生で応援すると言っている。本町は、国の長期ビジョンと総合戦略を勘案して、地域の特性を踏まえた「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定をどう行つか。

岩崎憲郎町長

総合計画の見直しを行



い、人口減少・超高齢化というピンチをチャンスに変える施策を中心に大豊創生を推進する。

議会からのお知らせ

都築正光議長ご夫妻が、天皇、皇后両陛下の主催で11月6日に開催された秋の園遊会に招待され参列しました。

11月7日に都築正光議長と上池如夫議員が、四国地区町村議会議長会長から、町村議会議員として在職19年以上の功績が認められ、自治功労者として表彰されました。心からお祝いを申し上げます。



(赤坂御苑)